



NEDOのスタートアップ支援 ご紹介

2025年9月30日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

スタートアップ支援部

目次

1. NEDOのスタートアップ支援の状況
2. NEDOスタートアップ支援の3つの軸
3. スタートアップ向け支援制度(補助金)
4. 各制度でのヘルスケア・医療分野の実施状況
5. その他の支援
6. 今後の公募情報/イベントなど

スタートアップ向け
NEDO支援事業紹介
冊子



Introduction | NEDOとは



～日本最大級の公的研究開発マネジメント機関(経済産業省所管)～

Mission1 ✓ エネルギー・地球環境問題の解決

エネルギーシステム分野

- 系統対策技術
- 蓄電池等のエネルギー貯蔵技術
- 水素の製造から貯蔵・輸送利用に関する技術
- 再生可能エネルギー技術 等

省エネルギー・環境分野

- 革新的な省エネルギー技術
- 高効率石炭火力発電技術開発
- 二酸化炭素分離・回収・有効活用・貯留技術
- 国際実証、JCM 等

Mission2 ✓ 産業技術力の強化

産業技術分野

- ロボット・AI技術
- IoT/電子・情報技術
- 材料・ナノテクノロジー
- バイオエコノミー 等

新産業創出・シーズ発掘等分野

- 研究開発型スタートアップの育成
- オープンイノベーションの促進 等

年間予算額(2025年度当初予算)

約**1,464**億円

基金事業額(2025年度時点)

約**10.4**兆円

1. NEDOのスタートアップ支援の状況

支援予算（2025年度時点）

約**1,500**億円

支援＆フォローアップ中の件数

703件

（2025年9月時点）

対象技術分野

AI、ロボティクス、航空宇宙、素材、エレクトロニクス、バイオ、ライフサイエンス、エネルギー・環境などの**鉱工業技術**

（原子力を除く）

特に、“ディープテック” を対象

特定の自然科学分野での研究を通じて得られた**科学的な発見に基づく技術**で、その事業化・社会実装を実現できれば、国や世界全体で解決すべき経済社会課題の解決 など**社会にインパクトを与える潜在力のある技術**。その事業化・社会実装には、**長期間と多額の資金を必要とし、既存のビジネスモデルを適応できない**といった特徴を有する。

2. NEDOのスタートアップ支援 3つの軸

01 事業を生み出す

技術シーズを活用したアイデアの事業化可能性の検証を支援。起業家候補や経営人材を発掘・育成。

-NEP開拓/躍進コース★

-K-NIC
NEDO×川崎 起業家支援拠点

-大学発SUCxO人材確保支援

-SU支援人材育成講座

02 事業を育てる

長期的かつ大規模な資金を要するディープテック・スタートアップの研究開発、事業開発を支援。

-DTSU(STS/PCA/DMP)★

-SBIR推進プログラム

-UPP事業開発★

-国際共同研究コファンド★

03 繋がりを支える

スタートアップ向け支援策の情報発信、海外エコシステムへの参入支援、事業会社との連携機会の提供。

ワンストップサービス
-Plus One

-StarTips/ NEDOデスク

-Immersion Program
Paris / Silicon Valley

事業会社との
-プライベートピッチ

★ スタートアップ向けヘルスケア・医療分野を対象とする補助金

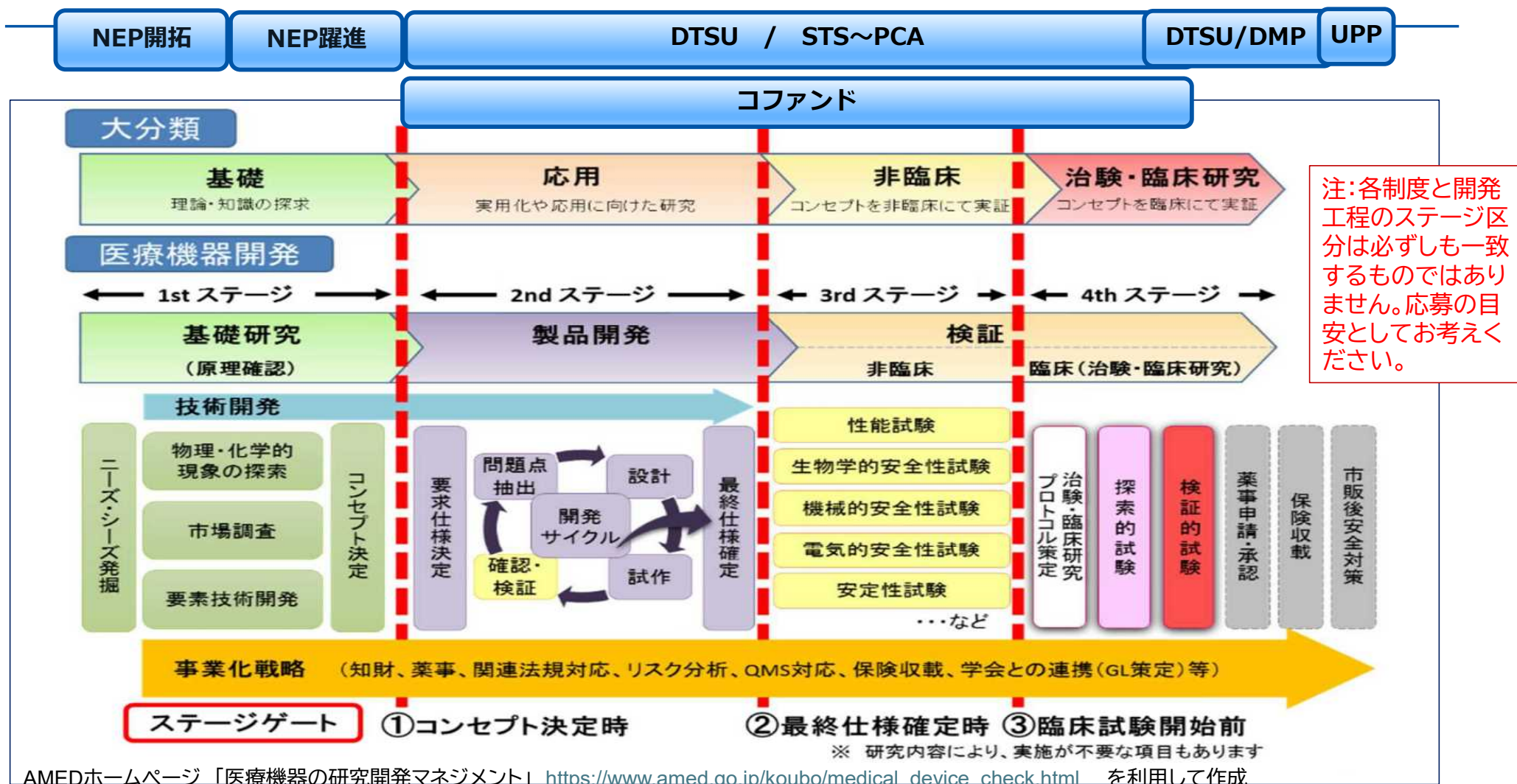
3. スタートアップ向け支援制度(補助金)

ヘルスケア・医療分野を対象とするもの



	NEP		コファンド	DTSU			UPP
	開拓コース	躍進コース	国際共同研究	STSフェーズ	PCAフェーズ	DMPフェーズ	事業開発
補助額 /期間	300万円 迄 12ヶ月以内	3,000万円 以内 12ヶ月以内	1億円 以内 原則 2-3年	SG審査通過で最長6年、上限30億円			30億円 以内 3年以内
補助率	1/1	1/1	2/3以内	2/3以内		2/3or1/2以内	1/2or1/3以内
対象者	起業前の個人	起業後の法人	日本国内に登録される未上場の中小企業(みなし大企業のぞく)				
目安段階	プレシード		シード		アーリー		ミドル以降
支援概要	■ 起業家研修 ■ アイデアの実現可能性調査 ■ 伴走支援者、カタライザによるサポート ■ 潜在顧客との面談アレンジ、外部人材の紹介など	■ ビジネスモデルブラッシュアップ ■ 経理支援	■ 対象国・事業者との共同研究を支援 ■ NEDOは対象国の公的支援機関と連携し、共同研究開発をサポート	■ 要素技術の研究開発 ■ 試作品の開発 ■ 事業化可能性調査	■ 初期の生産技術開発 ■ 主要市場獲得に向けた可能性調査	■ 商用化に向けた量産技術確立、実証 ■ サンプル出荷	■ 商用設備投資、ユーザー実証 ①商用プラント建設 ②他社との事業連携 ③量産技術改良
事業の活用方法	□ 伴走支援者による毎月のメンタリング、宿研修などをとおして起業の基本を習得	□ カタライザによるビジネスモデル助言 □ VC等からの資金調達準備	□ EUREKA Globalstarsを利用した対象国の事業者との共同研究開発	□ 億単位の助成で、シード期の短縮に繋がる	□ 将来的な量産を見据えた、製造方法の検討・試行を行う	□ パイロットプラント建設など、量産体制確立の準備を、補助金で行える	□ メインストリーム市場で生き残るために、研究開発以外の部分でも事業の強化が可能に

(参考) 各制度と医療機器の開発工程のイメージ



4. 各制度でのヘルスケア・医療分野の実施状況

	NEP NEDO Entrepreneurs Program	国際共同研究開発 コファンド	DTSU Deep Tech StartUp	UPP Unicorn Promotion Program
対象領域	ディープテック/ 鉱工業技術 *原子力を除く	ディープテック/ 鉱工業技術 *原子力、医薬品、再生医療等製品を除く *創薬プラットフォーム、医薬品開発を加速する創薬 支援技術は対象		ディープテック/ 鉱工業技術 *原子力、医薬品、再生医 療等製品を除く *RFIで設定された領域
実施件数※1 (ヘルスケア・ 医療分野※2)	開拓 194件(60件) 躍進 82件(31件) https://nep.nedo.go.jp/	7件(2件) https://www.nedo.go.jp/ko-ubo/AT093_100239.html	98件(40件) https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100250.html	4件(3件) https://www.nedo.go.jp/ko-ubo/CA3_100477.html
実施案件の 特徴など	医薬品、医療機器、再生医療のシーズ、 医療・ライフサイエンス全般。	共同研究から海外事業拡大まで対象フェーズの範囲は広い。	Class II – IIIを目指す医療機器が多い、IVもある。 診断、治療はほぼ同数、疾患領域は多岐にわたる。	すでに製品・サンプル有り、研究開発より普及・拡大活動が中心。

※1 2023年8月～2025年9月の支援実施件数。企業数ではない。

※2 介護・福祉用具・病院経営・データ整備等に関するものも含む。

5. その他の支援 起業家支援拠点 K-NIC



Kawasaki-NEDO Innovation Center



事業化を目指す起業家、新分野に進出するスタートアップ向け、各分野の専門家によるアドバイス、ピッチイベントや会員同士の交流会などさまざまな支援メニューを実施中。

- 場所：川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階(JR川崎駅5分)
- TEL:044-201-7020
- 営業時間：10時～18時(最終受付17時)
- 休業日：土曜/日曜/祝日、年末年始(12/29-1/4) ※土日祝にイベント開催有り

1. お薦めプログラム

①「コミュニケーション面談」(随時申し込み受付中)

<https://www.k-nic.jp/communicator/>

いつかは起業はしたいと思っていても、まだ漠然として具体的に何を相談して良いかわからない方、ご自身の思いやアイデアをまずはご相談ください。

②「分野別相談会」

<https://www.k-nic.jp/consultation/>

技術シーズの事業化やビジネスモデルの構築、資金調達や知財戦略、テック系に特化した相談まで、各分野の専門家による相談会を実施しています。

2. 起業に役立つイベント

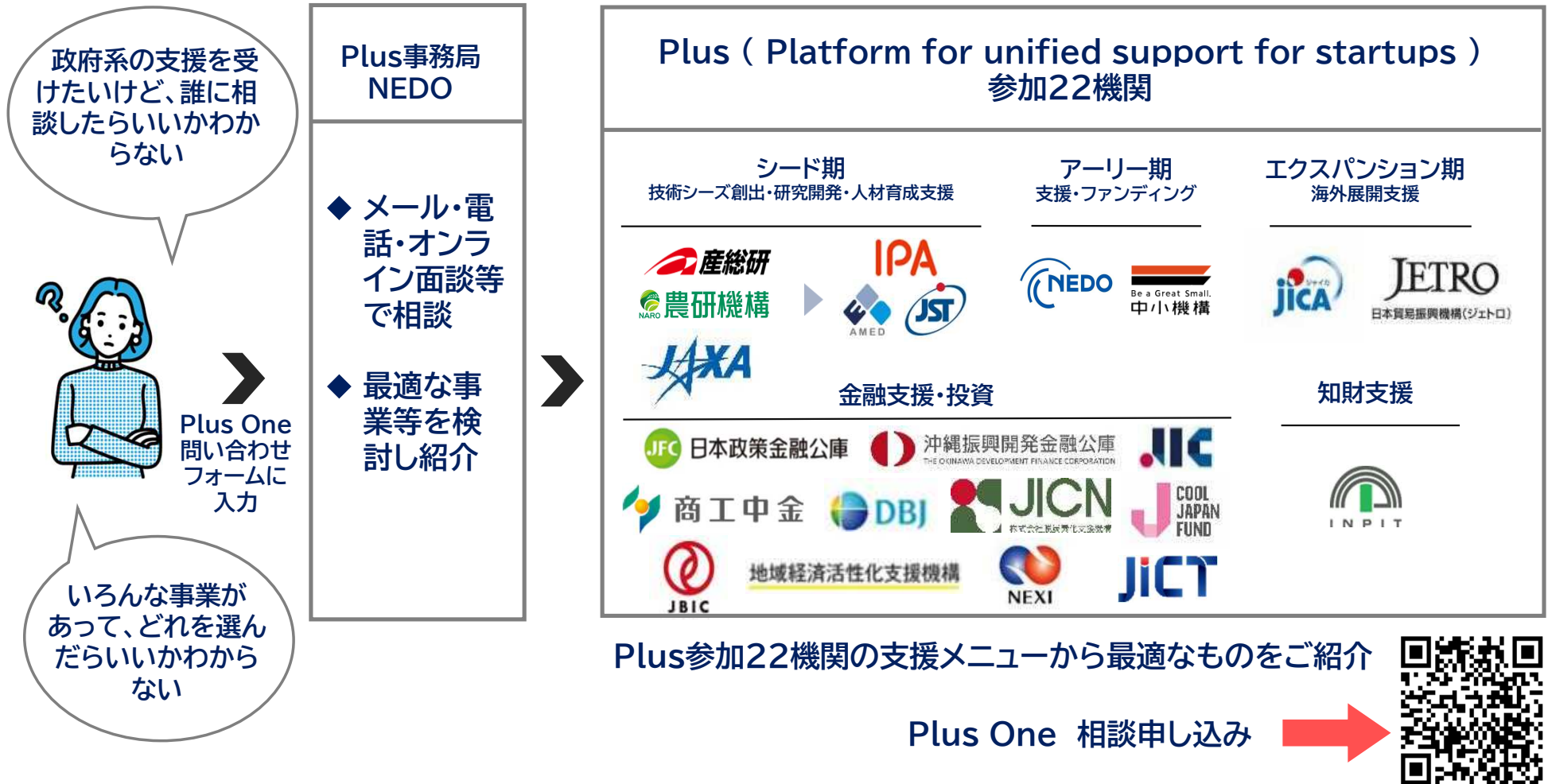
<https://www.k-nic.jp/event/>

- ・資金調達・資金政策を学べるセミナー
 - ・人材採用セミナー
 - ・組織作りに関するセミナー
- などのセミナーを開催しております！

全て無料です。

会員募集中！
起業を目指す方
お待ちしております！

5. その他の支援 ワンストップ相談サービス Plus One



公募日程は9月時点での情報です。変更の可能性もありますので、必ず最新情報をホームページでご確認ください。

6. 今後の公募情報/イベントなど



NEDOスタートアップ支援情報はここから

◆ NEP（各コース年1回）

- ・2025年度募集は終了、2026年度公募予定。（参考・今年度公募：開拓コース1月～、躍進コース3月～）
- ・2026年3月10日 ねぷらぼ ピッチ・成果報告会 開催 <https://nep.nedo.go.jp/>

◆ DTSU（年3回程度）

- ・第9回公募：2025年11月下旬～12月上旬（予定）
- ・第10回公募：2026年4月上旬～4月中旬（予定） <https://www.nedo.go.jp/content/800027772.pdf>

◆ コファンド（年1回）

- ・2025年度公募：2025年10月14日～2026年1月21日（予定）
- ・現在、予告中。 https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100502.html
- ・今年度の対象国：カナダ、フランス、ルクセンブルク、ベルギー、デンマーク、ノルウェー、スペイン、スウェーデン、オーストリア、大韓民国、リトアニア、シンガポール、イスラエル、南アフリカ、英国

◆ UPP（年2回程度）

- ・2025年10月下旬から2回目公募予定。
- ・事前のRFI実施により公募領域を公募回ごとに設定。 https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100499.html

◆ 大企業等のスタートアップ連携・調達加速化事業（今年度新規）

- ・スタートアップと、その製品・サービスの調達・購買を希望する大企業等を対象に、必要な研究開発費用を補助。
- ・現在、事前相談受付中。 https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100501.html
- ・2025年10月頃～2025年12月頃公募予定。